

[様式]

様式 1 災害情報

※災害が発生し、又は発生するおそれがある場合は、本様式により速やかに報告すること。

災害情報				
報告日時		月 日 時現在	発受信日時 月 日 時 分	
発信機関 (市町村名等)			受信機関 (市町村名等)	
発信者 (職・氏名)			受信者 (職・氏名)	
発生場所				
発生日時		月 日 時 分	災害の原因	
気象等の状況	雨量 河川水位 潮位波高 風速 その他			
ライフライン関係の状況	道路 鉄道 電話 水道 (飲料水) 電気 その他			
(1) 災害対策本部等の設置状況		(名 称) (設置日時) 月 日 時 分設置 (名 称) (設置日時) 月 日 時 分設置		
(2) 災害救助法の適用状況		地区名	被害棟数	り災世帯
		(救助実施内容)		

様式 2 被害状況報告（速報 中間 最終）

災害発生日時		月 日 時 分		災害の原因		月 日 時現在			
災害発生場所									
発信	機関（市町村）名			受信	機関（市町村）名				
	職・氏名				職・氏名				
	発信日時				受信日時				
項目		件数等	被害金額（千円）	項目		件数等	被害金額（千円）		
① 人的被害	死者	人	※ 個人別の氏名、性別、年齢、原因は、補足資料で報告	⑤ 土木被害	道工事	河川	箇所		
	行方不明	人				海岸	箇所		
	重傷	人				砂防設備	箇所		
	軽傷	人				地すべり	箇所		
	計	人				急傾斜地	箇所		
② 住家被害	全壊	棟				市町村工事	道路	箇所	
		世帯					橋梁	箇所	
		人					小計	箇所	
	半壊	棟			河川		箇所		
		世帯			道路		箇所		
		人			橋梁		箇所		
	一部破損	棟			小計		箇所		
		世帯			港湾		箇所		
		人			漁港	箇所			
	床上浸水	棟			下水道	箇所			
		世帯		公園	箇所				
		人		崖くずれ	箇所				
		床下浸水	棟		計	箇所			
			世帯		⑥ 水産被害	漁船	沈没流出	隻	
人			破損	隻					
棟		計	隻						
計	世帯		漁港施設	箇所					
	人		共同利用施設	箇所					
	棟		その他施設	箇所					
③ 非住家被害	全壊	公共建物	棟		漁具（網）	件			
		その他	棟		水産製品	件			
	半壊	公共建物	棟		その他	件			
		計	公共建物	棟		計			
④ 農業被害	農地	田	流出・埋没等	ha	⑦ 林業被害	道有林	林地	箇所	
			浸冠水	ha			治山施設	箇所	
		畑	流出・埋没等	ha			林道	箇所	
			浸冠水	ha			林産物	箇所	
	農作物	田	ha	その他			箇所		
		畑	ha	小計			箇所		
	農業用施設	箇所	一般民有林	林地		箇所			
	共同利用施設	箇所		治山施設		箇所			
	営農施設	箇所		林道		箇所			
	畜産被害	箇所		林産物		箇所			
	その他	箇所		その他		箇所			
	計			小計		箇所			
	計				計	箇所			

項目			件数等	被害金額 (千円)	項目			件数等	被害金額 (千円)
⑧ 衛生被害	水道	箇所			⑪ 社会教育施設被害	箇所			
	病院	公立	箇所		⑫ 社会福祉施設等被害	公立	箇所		
		個人	箇所			法人	箇所		
	清掃施設	一般廃棄物処理	箇所		⑬ その他	計	箇所		
		し尿処理	箇所						
	火葬場	箇所				鉄道不通	箇所		
計	箇所			鉄道施設		箇所			
⑨ 商工被害	商業	件				被害船舶	隻		
	工業	件				空港	箇所		
	その他	件				水道	戸	—	
	計	件				電話	回線	—	
⑩ 公立文教施設	小学校	箇所				電気	戸	—	
	中学校	箇所				ガス	戸	—	
	高校	箇所			ブロック塀等	箇所			
	その他文教施設	箇所			都市施設	箇所			
	計	箇所			計		—		
				被害総額					
公共施設被害市町村数			団体		火災発生	建物	件		
罹災世帯数			世帯			危険物	件		
罹災災者数			人			その他	件		
消防職員出動延人数			人		消防団員出動延人数			人	
災害対策本部の設置状況	道 (振興局)								
	市町村名	名称				設置日時		廃止日時	
災害救助法適用市町村名									
補足資料 (※別葉で報告)									
○災害発生場所									
○災害発生年月日									
○災害の種類概況									
○人的被害 (個人別の氏名、性別、年令、住所、職業、被災場所、原因) → 個人情報につき取り扱い注意									
○応急対策の状況									
・避難場所の勧告・指示の状況									
・避難所の設置状況									
・他の地方公共団体への応援要請、応援活動の状況									
・消防、水防、救急・救助等消防機関の活動状況									
・自衛隊の派遣要請、出動状況									
・災害ボランティアの活動状況 ほか									

様式3 火災・災害等即報要領 第1号様式（火災）

第 報

消防庁受信者氏名

※ 爆発を除く。

報告日時	年 月 日 時 分
都道府県	
市町村 (消防本部名)	
報告者名	

火 災 種 別	1 建物 2 林野 3 車両 4 船舶 5 航空機 6 その他					
出 火 場 所						
出 火 日 時 (覚 知 日 時)	(月 日 時 分)		(鎮 庄 日 時) 鎮 火 日 時		(月 日 時 分)	
火 元 の 業 態 ・ 用 途			事 業 所 名 (代 表 者 氏 名)			
出 火 箇 所			出 火 原 因			
死 傷 者	死者 (性別・年齢) 人		死 者 の 生 じ た 理 由			
	負傷者 重症 人					
	中等症 人					
	軽症 人					
建 物 の 概 要	構造 階層		建築面積 延べ面積		㎡ ㎡	
焼 損 程 度	焼損 程度	全 焼 棟 半 焼 棟 部分焼 ば や 棟	計 棟	焼 損 面 積	建物焼損床面積 ㎡ 建物焼損表面積 ㎡ 林野焼損面積 a	
り 災 世 帯 数	世帯			気 象 状 況		
消 防 活 動 状 況	消防本部 (署) 台 消 防 団 台 そ の 他 台		人 人 人			
救 急 ・ 救 助 活 動 状 況						
災 害 対 策 本 部 等 の 設 置 状 況						
その他参考事項						

(注) 第一報については、原則として、覚知30分以内で可能な限り早く、わかる範囲で記載して報告すること。(確認がとれていない事項については、確認が取れていない旨(「未確認」等)記入して報告すれば足りること。)

様式4 火災・災害等即報要領 第2号様式（特定の事故）

第 報

事故名	1 石油コンビナート等 特別防災区域内の事故 2 危険物等に係る事故 3 原子力施設等に係る事故 4 その他特定の事故	報告日時	年 月 日 時 分
		都道府県	
		市町村 (消防本部名)	
		報告者名	

消防庁受信者氏名

事故種別	1 火災 2 爆発 3 漏えい 4 その他 ()		
発生場所			
事業所名	特別防災区域	レイアウト第一種、第一種、 第二種、その他	
発生日時 (覚知日時)	月 日 時 分 (月 日 時 分)	発見日時 鎮火日時 (処理完了)	月 日 時 分 月 日 時 分
消防覚知方法	気象状況		
物質の区分	1 危険物 2 指定可燃物 3 高圧ガス 4 可燃性ガス 5 毒劇物 6 RI等 7 その他 ()	物質名	
施設の区分	1 危険物施設 2 高圧混在施設 3 高圧ガス施設 4 その他 ()		
施設の概要	危険施設の 区 分		
事故の概要			
死 傷 者	死者 (性別・年齢) 人	負傷者等 人 重症 人 (人) 中等症 人 (人) 軽症 人 (人)	
消 防 防 災 活 動 状 況 及 救 急 ・ 救 助 活 動 状 況	警戒区域の設定 月 日 時 分 使用停止命令 月 日 時 分	出 場 機 関	
		事 自営防災組織	
		業 協働防災組織	
		所 そ の 他	
		消 防 本 部 (署)	
		消 防 団	
		海 上 保 安 庁	
		自 衛 隊	
そ の 他			
災害対策本部 等の設置状況			
その他参考事項			

(注) 第一報については、原則として、覚知30分以内で可能な限り早く、わかる範囲で記載して報告すること。(確認がとれていない事項については、確認が取れていない旨(「未確認」等)記入して報告すれば足りること。)

様式5 火災・災害等即報要領 第3号様式（救急・救助事故等）

第 報

消防庁受信者氏名

報告日時	年 月 日 時 分
都道府県	
市町村 (消防本部名)	
報告者名	

事 故 災 害 種 別	1 救急事故 2 救助事故 3 武力攻撃災害 4 緊急対処事態			
発 生 場 所				
発 生 日 時 (覚 知 日 時)	月 日 時 分 (月 日 時 分)	覚知方法		
事 故 等 の 概 要				
死 傷 者	死者（性別・年齢） 計 人 不明 人	負傷者等 重 症 人（ 人） 中等症 人（ 人） 軽 症 人（ 人）		
救 助 活 動 の 要 否				
要救護者数（見込）		救 助 人 員		
消 防 ・ 救 急 ・ 救 助 活 動 状 況				
災 害 対 策 本 部 等 の 設 置 状 況				
その他参考事項				

(注) 負傷者欄の（ ）書きは、救急隊による搬送人員を内書きで記入すること。

(注) 第一報については、原則として、覚知30分以内で可能な限り早く、分かる範囲で記載して報告すること。（確認がとれていない事項については、確認がとれていない旨（「未確認」等）記入して報告すれば足りること。）

様式6 火災・災害等即報要領 第4号様式（その1）

(災害概況速報)

消防庁受信者氏名

災害名 (第 報)

報告日時	年 月 日 時 分
都道府県	
市町村 (消防本部名)	
報告者名	

災 害 の 概 況	発 生 場 所				発 生 日 時	月 日 時 分				
被 害 の 状 況	死 傷 者	死 者	人	不明	人	住 家	全壊	棟	一部破損	棟
		負傷者	人	計	人		半壊	棟	床上浸水	棟
応 急 対 策 の 状 況	災 害 対 策 本 部 等 の 設 置 状 況			(都道府県)			(市町村)			

(注) 第一報については、原則として、覚知30分以内で可能な限り早く、分かる範囲で記載して報告すること。(確認がとれていない事項については、確認がとれていない旨(「未確認」等)記入して報告すれば足りること。)

都道府県		被害状況(即報)																												
災害名 報告番号	都道府県	区分				被害	区分			被害	区分		災害対策本部等の設置状況	都道府県																
		田	畑	文教施設	病院		流出・冠	埋没	ha		公立文教施設	千円	被害																	
報告者名						道								市																
人的被害		区分				被害	その他の								団体															
		死者	行方不明者	負傷者	軽傷者		全	壊	棟	世帯	人	千円	被害	消防職員出動延人数	人															
住家被害																														
半																														
一部破損																														
床上浸水																														
床下浸水																														
公共建物 その他の																														
非住家																														
		区分				被害	その他の																							
災害発生		り	り	火災発生	建物危険		被災者	数	世帯	人	件	件	件	件	件															
		区分				被害	その他の																							
災害発生		り</																												

※1 被害額は省略することができる。
 ※2 119番通報の件数は、10件単位で、例えば10件、30件、50件（50件を超える場合は多数）と記入すること。

様式 8 通信機器の借用様式（災害対策用移動電源車）

借受申請書

災害の発生に伴う電源供給の途絶により、通信の確保が困難な状況となったため、応急的に電源を確保する必要が生じたことから、災害対策用移動電源車の貸与を別記のとおり申請いたします。

総 務 省
北海道総合通信局長 殿

（移動電源車の貸与を受ける団体において
運用の権限を有する者）
平成 年 月 日

印※

※ 私印で可。
自筆による署名の場合は押印不要。

貸付承認通知書

平成 年 月 日付けの借受申請を別記のとおり承認する。

殿

平成 年 月 日
総 務 省
北海道総合通信局長 印

様式 9 通信機器の借用様式（通信機器）

借受申請書

当地における災害により一時的に増大する通信需要に対応し、重要な通信の円滑な実施を確保するために必要な体制を整備するため、総務省所管に属する物品の無償貸付及び譲与に関する省令（以下、「令」という。）第三条第八号に基づく通信機器（又はそれに準じた取扱いを要する通信機器）の無償貸付を受けたいので申請します。

令第六条に規定の事項は、別記 1～5 のとおりです。

総務省
北海道総合通信局長 殿

（通信機器の貸出を受ける団体において通信機器の
運用に権限を有する者）
平成 年 月 日

印※

※ 私印で可。公印の必要はありません。なお、自筆の場合は押印は不要です。

貸付承認通知書

平成 年 月 日付申請を承認する。
令第七条の規定に基づき、別記 2～6 及び 8 のとおり通知する。

殿

平成 年 月 日

総務省
北海道総合通信局長 印

様式10 通信機器の借用様式（臨機災害放送局用機器）

【1-1】

借受申請書

第三条第三号
 第三条第八号 ※1

総務省所管に属する物品の無償貸付及び譲与に関する省令（以下「令」という。）
 に基づく臨時災害放送局用機器（以下「臨災局用機器」という。）の無償貸付を受けたいので申請します。
 令第六条に規定の事項は、別記1～5のとおりです。

北海道総合通信局長 殿

（貸出を受ける団体において臨災局用機器の運用に権
 限を有する者）

平成 年 月 日

印※2

※1「第三条第三号」又は「第三条第八号」のいずれかの文字を抹消又は○で囲むこと。

第三条第三号：災害時以外（平常時）の貸付の場合

第三条第八号：災害時の貸付の場合

※2 私印で可。なお、自筆の場合は押印は不要。

【1-2】

貸付承認通知書

平成 年 月 日付申請を承認する。
 令第七条の規定に基づき、別記2～6及び8のとおり通知する。

殿

平成 年 月 日

北海道総合通信局長 印

様式11 避難場所管理様式（避難者名簿）

避難者名簿

[illegible]

※「特別な配慮」とは、食物アレルギー、医療救護が必要など、避難生活に不安があることについて詳細にご記入ください

※避難者名簿は、防災関係機関以外に見せませんので、ご記入をお願いします。

記載された内容については、防災関係で必要となった場合に限り使用しますので、ご承諾願います。

様式12 避難場所管理様式（在宅避難者名簿）

在宅避難者名簿

入所年月日		年 月 日		避難場所名
同居家族の氏名	年齢	生年月日	性別	必要な支援
代表者			男・女	
			男・女	
			男・女	
			男・女	
			男・女	
			男・女	
			男・女	
自宅の被害状況		☐ 停電 ☐ 断水 ☐ ガス ☐ その他（ ）		
避難先の連絡先		☐ 自宅 〒 TEL（ ）ー		
		☐ 自宅以外の避難先 〒 TEL（ ）ー		

※避難者名簿は、防災関係機関以外に見せませんので、ご記入をお願いします。

記載された内容については、防災関係で必要となった場合に限り使用しますので、ご承諾願います。

様式13 避難場所管理様式（退去者記録簿）

退 去 者 記 録 簿						避難場所名	
受付 日	退去 時間	世帯主	家族名	人 数	食料 物資 受給 確認	移 動 先	
						種別	移動先
／	:				・食料 ・物資 ・なし	・親戚 ・知人 ・他避難場所	名 称 住 所 電話番号
／	:				・食料 ・物資 ・なし	・親戚 ・知人 ・他避難場所	名 称 住 所 電話番号
／	:				・食料 ・物資 ・なし	・親戚 ・知人 ・他避難場所	名 称 住 所 電話番号
／	:				・食料 ・物資 ・なし	・親戚 ・知人 ・他避難場所	名 称 住 所 電話番号
／	:				・食料 ・物資 ・なし	・親戚 ・知人 ・他避難場所	名 称 住 所 電話番号
／	:				・食料 ・物資 ・なし	・親戚 ・知人 ・他避難場所	名 称 住 所 電話番号
／	:				・食料 ・物資 ・なし	・親戚 ・知人 ・他避難場所	名 称 住 所 電話番号
／	:				・食料 ・物資 ・なし	・親戚 ・知人 ・他避難場所	名 称 住 所 電話番号
／	:				・食料 ・物資 ・なし	・親戚 ・知人 ・他避難場所	名 称 住 所 電話番号
／	:				・食料 ・物資 ・なし	・親戚 ・知人 ・他避難場所	名 称 住 所 電話番号
／	:				・食料 ・物資 ・なし	・親戚 ・知人 ・他避難場所	名 称 住 所 電話番号
／	:				・食料 ・物資 ・なし	・親戚 ・知人 ・他避難場所	名 称 住 所 電話番号

様式14 避難場所管理様式（避難場所状況報告書）

避難場所状況報告書（第 報）

		避難場所名	
送信者名			
報告日時			
避難世帯数	現在数 A	前回報告数 B	差引 A - B
避難人数	現在数 A	前回報告数 B	差引 A - B
特別な配慮 が必要な 避難人数	現在数 A	前回報告数 B	差引 A - B
在宅避難 世帯数	現在数 A	前回報告数 B	差引 A - B
避難場所の状況			
行方不明者の有無			
特別な配慮の内容			
病気・事故者の記録			
避難生活の記録			
施設関係の記録			
避難者からの要望			
その他			

※避難場所の状況を、毎日1回は災害対策本部に報告すること

様式15 避難場所管理様式（外出記録簿）

外出記録簿						避難場所名		備考
受付日	外出時間	帰着予定時間	帰着時間	外出目的	氏名			
／	：	：	：	・通勤・通学・通院 ・その他				
／	：	：	：	・通勤・通学・通院 ・その他				
／	：	：	：	・通勤・通学・通院 ・その他				
／	：	：	：	・通勤・通学・通院 ・その他				
／	：	：	：	・通勤・通学・通院 ・その他				
／	：	：	：	・通勤・通学・通院 ・その他				
／	：	：	：	・通勤・通学・通院 ・その他				
／	：	：	：	・通勤・通学・通院 ・その他				
／	：	：	：	・通勤・通学・通院 ・その他				
／	：	：	：	・通勤・通学・通院 ・その他				
／	：	：	：	・通勤・通学・通院 ・その他				
／	：	：	：	・通勤・通学・通院 ・その他				
／	：	：	：	・通勤・通学・通院 ・その他				

様式16 災害派遣の要請について

文 書 番 号
年 月 日

空知総合振興局長 様

南幌町長

⑩

災 害 派 遣 の 要 請 に つ い て

標記のことについて、次のとおり
要なので、自衛隊の災害派遣を要請します。

のため緊急措置が必

記

- 1 災害の状況及び派遣を要請する理由
- 2 派遣を希望する期間
- 3 派遣を希望する区域及び活動内容
- 4 派遣部隊との連絡方法、その他参考となる事項

別紙 災害の状況及び派遣を要請する理由書

1 災害の状況及び派遣を要請する理由

[illegible]

2 派遣を希望する期間

年 月 日 時 ～ 年 月 日 時

3 派遣を希望する区域及び活動内容

区 域 _____

(区域図を添附のこと)

活動内容 _____

4 派遣部隊との連絡方法、その他参考となる事項

連絡責任者

市町村名 _____

職 名 _____

氏 名 _____

電話番号 _____

※ ヘリコプターの場合、搭乗者の職・氏名・年齢・続柄を記入のこと

様式17 災害派遣撤収要請について

文 書 番 号
年 月 日

空知総合振興局長 様

南幌町長 (印)

災 害 派 遣 撤 収 要 請 に つ い て

年 月 日付け第 号で要請した災害派遣については、
次の時刻をもって撤収要請します。

記

- 1 撤収要請日時 年 月 日 時 分
- 2 撤収区域
- 3 撤収理由

様式18 北海道消防防災ヘリコプター運航伝達票

(第 報)

北海道消防防災ヘリコプター緊急運航伝達票

要請日時：平成 年 月 日 時 分

次のとおりヘリコプターの出動を要請します。

		要 請 機 関									
		担当者職氏名									
		連 絡 先		TEL			FAX				
災害の状況・派遣理由	覚 知			年		月		時		分	
	災害発生日時			年		月		時		分	
	災害発生場所										
	災 害 名										
	災 害 発 生 状 況 ・ 措 置 状 況										
派遣を必要とする区域						希望する活動内容					
気 象 の 状 況											
離 着 陸 場 況 の 状 況	離着陸場名										
	特記事項		(照明・Ⓔマーク、吹き渡し、離着陸場の状況(障害物等)ほか)								
必 要 と す る 資 機 材					現地での資機材確保状況						
					特 記 事 項						
傷 病 者 の 搬 送 先						救急自動車等の手配状況					
他 機 関 の 応 援 状 況	他に応援要請している機関名										
	現場付近で活動中の航空機の状況										
現地最高指揮者		(機関名) (職・氏名)									
無線連絡方法		(周波数) Hz									
そ の 他 参 考 と な る 事 項											
搭 乗 者	所 属	職	氏 名	年齢	所 属	職	氏 名	年齢	備考		

様式19 北海道消防防災ヘリコプター緊急運航に係る災害等状況報告書

第 年 月 号 日

北海道消防防災ヘリコプター緊急運航に係る災害等状況報告書

総括責任者
北海道総務部長 様

南幌町長

北海道消防防災ヘリコプター緊急運航要領第8条の規定に基づき、次のとおり報告します。

災 害 発 生 日 時	年 月 日 () 時 分
災 害 発 生 場 所	
派 遣 区 域	
離 着 陸 場	
使用した資機材	
傷病者の搬送先	
消 防 防 災 ヘリ コ プ タ ー に 係 る 活 動 内 容 等	[地元の活動状況（消防防災ヘリコプター運航に係る分）]
	[消防防災ヘリコプターによる活動内容]
災 害 発 生 状 況 措 置 状 況	
そ の 他 参 考 と な る 事 項	
搭 乗 者	所 属 職 氏 名 年齢 所 属 職 氏 名 年齢

様式20 救急患者の緊急搬送情報伝達票

(様式第1号)

救急患者の緊急搬送情報伝達票 第 報

要請日時	平成	年	月	日	時	分
1 要請市町村名		電話		FAX		
担当課・職・氏名		職名		氏名		
2 依頼病院名		電話				
所在地		FAX				
担当医師名・科名		科	担当課	氏名		
3 受入病院名		電話				
所在地		FAX				
担当医師名・科名		科	直通内線番号			
受入病院の了承: ☐ 有 ☐ 無						
4 患者氏名	生年月日	年	月	日	歳	
	体 重	kg	☐ 男	☐ 女	職業	
住 所					感染症: ☐ 無 ☐ 有	
病 名	☐ 入院中 ☐ 外来:				月	日
経 過	血圧:				mmHg	脈拍:
	呼吸:				回/分	体温:
	意識レベル(JCS):					℃
航空機による搬送 が必要な理由	☐ 緊急性 ☐ 搬送時間短縮 ☐ 搬送安定性 ☐ その他() (主な理由:)					
気圧変化: ☐ 影響無し ☐ 影響有り						
5 受入病院選定理由 (①、②のいずれか記載)						
☐ ①高次・専門医療機関での治療が必要なため (治療内容:)						
☐ ②その他 (具体的な理由:)						
6 付添搭乗者	氏 名	性別	年 齢	体 重	そ の 他	
医 師			歳	kg		
看護師			歳	kg		
付添人			歳	kg	続柄:	
医師・看護師の所属病院: ☐ 依頼病院 ☐ 受入病院 ☐ その他病院名 ()						
7 運航上の必要事項 機内に積載する医療資機材等						
資 機 材 名	有	数量	総重量	要電源	特 記 事 項	
①点滴	☐		kg	☐	☐ 輸液ポンプあり	
②シリンジポンプ	☐		kg	☐		
③酸素ボンベ	☐		kg	☐	☐ 8ℓ以上(サイズ: × (cm))	
④モニター類	☐		kg	☐	☐ 心電図 ☐ その他()	
⑤保育器	☐		kg	☐	サイズ:W ×L ×H (cm))	
⑥人工呼吸器	☐		kg	☐	サイズ:W ×L ×H (cm))	
⑦救急バック	☐		kg	☐		
⑧その他()	☐		kg	☐		
引継場所	依頼病院:			メモ		
(現地離着陸場)	受入病院:					

※市町村はNo.1～No.7の項目を記載の上、要請すること。(□欄はレ点又は■で該当項目をチェック)

※No.4「経過」No.5について欄内に記入しきれない場合は、別紙(任意)により送付すること。

様式21 救急状況調書

取 扱 隊 員	認 識 番 号	職 業	氏 名	年 齢	性 別	住 所 又 は 傷 病 者 等 の 特 徴	傷 病 程 度	収 容 医 療 機 関 名
	No.				男 女		死重 中軽	病院 医院 診療所

様式22 記録集計表

年 月 日現在 被 災 状 況	性 別	死 亡		重 傷	中 傷	軽 傷	合 計	収 容 場 所	出 動 隊 名
		現 場	医 療 機 関						
年 月 日 時 分現在	男	人	人	人	人	人	人		
	女								
	計								

様式23 緊急通行車両確認証明書

第 号		年 月 日	
緊急通行車両確認証明書		知 事 公安委員会	
番 号 標 に 表 示 さ れ て い る 番 号		印 印	
車両の用途（緊急輸送を行う車両にあつては輸送人員又は品名）			
使 用 者	住 所		
	氏 名		
通 行 日 時			
通 行 経 路	出 発 地	目 的 地	
備 考			

（備考）用紙は日本工業規格A 5 とする。

様式24 輸送記録簿

[illegible]

(注) 1 「目的」欄は主なる目的（又は救助の種類名）を記入すること。
2 都道府県又は市町村の車両等による場合は「備考」欄に車両番号を記入すること。
3 借上車両等による場合は有償無償を問わず記入すること。
4 借上等の「金額」欄には、運送費又は車両等の借上費を記入すること。
5 「故障の概要」欄には、故障の原因及び故障箇所を記入すること。

様式25 世帯構成員別被害状況

年 月 日

世帯構成員別	1 人世帯	2 人世帯	3 人世帯	4 人世帯	5 人世帯	6 人世帯	7 人世帯	8 人世帯	9 人世帯	10 人世帯	計	小学校	中学校
全 壊（焼）													
流 失													
半 壊（焼）													
床上（下）浸水													

様式26 物資購入（配分）計画表

品名	単価	世帯区分	1 人 世 帯				2 人 世 帯				3 人 世 帯				計			
			円				円				円							
			数 量	世 帯 数	所 要 数	金 額	数 量	世 帯 数	所 要 数	金 額	数 量	世 帯 数	所 要 数	金 額	数 量	世 帯 数	所 要 数	金 額
計																		

様式27 物資受払簿

品目					
年月日	摘要	受	払	残	備考
	計	道調達分 町調達分			

様式28 物資給与及び受領簿

住宅被害程度	1 全壊（焼）	2 流失	世帯構	
区分	3 半壊（焼）	4 床上（下）浸水	成 員 数	

災害救助用物資として、下記内訳のとおり受領しました。

年 月 日

住 所

世帯主 氏 名 ㊞

給 与 年 月 日	品 名	数 量	備 考	給 与 年 月 日	品 名	数 量	備 考

様式29 応急仮設住宅台帳

応急仮設住宅番号	世帯主氏名	家族数	所在地	構造区分	面積	敷地区分	着工月日	竣工月日	入居月日	実支出額	備考
							月 日	月 日	月 日	円	
計	世帯										

(注) 1 「応急仮設住宅番号」欄は、応急仮設住宅に附した番号とし、設置箇所を明らかにした簡単な図面を作成し添付すること。
2 「家族数」欄は、入居時における世帯主を含めての人員数を記入すること。
3 「所在地」欄は、応急仮設住宅を建設したところの住所を記入すること。
4 「構造区分」欄は、木造住宅、プレハブ住宅の別を記入すること。
5 「敷地区分」欄は、公私有別とし、有無償の別をも明らかにすること。
6 「備考」欄には、入居後における経過を明らかにしておくこと。

様式30 住宅応急修理記録簿

世帯主氏名	修理箇所概要	完了月日	実支出額	適用
		月 日	円	
計				

様式31 救助の項目別物資受払状況

市町村名								
救 助 の 種 目 別	年月日	品名	単位 呼称	適用	受	払	残	備考
避 難 所 用								
炊出しその他による食品給与用								
給水用機械器具燃料浄水用薬品資材								
被 服 ・ 寝 具 等								
医 薬 品 衛 生 材 料								
被災者救助用機械器具燃料								
燃 料 及 び 消 耗 品								

- (注) 1 「適用」欄に購入又は受入先及び払出し先を記入すること。
- 2 「備考」欄に購入単価及び購入金額を記入すること。
- 3 各救助の種目別最終行欄に受、払、残の計及びそれぞれの金額を明らかにすること。
 なお、物資等において道からの受入分及び町調達分がある場合には、それぞれの別に受、払、残の計及びそれぞれの金額を明らかにしておくこと。
- 4 救護班による場合には、救護班ごとに救護業務従事期間中における品目ごとの使用状況を記入すること。
 なお、「備考」欄に払高数量（使用数量）に対する金額を記入すること。